

令和 2 年 度

釧路市工業用水道事業会計決算書

目 次

令和2年度釧路市工業用水道事業

決 算 報 告 書	1
損 益 計 算 書	5
剰 余 金 計 算 書	6
剰余金処分計算書(案)	6
貸 借 対 照 表	8
事 業 報 告 書	13

政令に定める附属明細書

1 キャッシュ・フロー計算書	19
2 収 益 費 用 明 細 書	20
3 固 定 資 産 明 細 書	22
4 企 業 債 明 細 書	24

令和2年度 釧路市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	合 計				
			地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額			
第1款 工業用水道事業収益	円 73,766,000	円 0	円 73,766,000	円 0	円 73,229,818	円 △ 536,182	
第1項 営業収益	円 65,956,000	円 0	円 65,956,000	円 0	円 65,956,008	円 8	(6,001,482円)
第2項 営業外収益	円 7,810,000	円 0	円 7,810,000	円 0	円 7,273,810	円 △ 536,190	

支出

区分	算 額										決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	予					算								
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	決算額				
第1款 工業用水道事業費用	円 60,615,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 60,615,000	円 0	円 60,615,000	円 0	円 57,380,312	円 0	円 3,234,688		
第1項 営業費用	円 59,884,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 59,884,000	円 0	円 59,884,000	円 0	円 56,649,486	円 0	円 3,234,514	(1,473,891円)	
第2項 営業外費用	円 731,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 731,000	円 0	円 731,000	円 0	円 730,826	円 0	円 174		

決 算 財 務 諸 表

令和2年度 釧路市工業用水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	<u>59,960,010</u>	59,960,010	
2	営業費用			
	(1) 原水費	12,491,116		
	(2) 配水費	1,649,000		
	(3) 総係費	13,819,177		
	(4) 減価償却費	24,984,604		
	(5) 資産減耗費	<u>2,231,698</u>	<u>55,175,595</u>	
	営業利益			4,784,415
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	1,867		
	(2) 長期前受金戻入	3,796,116		
	(3) 雑収益	<u>54,934</u>	3,852,917	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	<u>730,826</u>	<u>730,826</u>	<u>3,122,091</u>
	経常利益			7,906,506
	当年度純利益			7,906,506
	前年度繰越利益剰余金			<u>11,600,000</u>
	当年度末処分利益剰余金			<u><u>19,506,506</u></u>

令和2年度 釧路市工業用水道事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	資本金	資本剰余金	
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
前年度末残高	410,802,647	93,416	93,416
前年度処分額	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0
処分後残高	410,802,647	93,416	93,416
当年度変動額	0	0	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	410,802,647	93,416	93,416

(注) この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものである。

令和2年度 釧路市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	410,802,647	93,416	19,506,506
議会の議決による処分額	0	0	△ 7,906,506
建設改良積立金の積立	0	0	△ 7,906,506
処分後残高	410,802,647	93,416	(繰越利益剰余金) 11,600,000

(注) この計算書における△表記は、減少又は欠損を示すものである。

(単位 円)

剰余金					資本合計
利益剰余金					
減債積立金	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
1,500,000	1,160,000	46,668,728	16,402,495	65,731,223	476,627,286
0	0	4,802,495	△ 4,802,495	0	0
0	0	4,802,495	△ 4,802,495	0	0
0	0	4,802,495	△ 4,802,495	0	0
1,500,000	1,160,000	51,471,223	(繰越利益剰余金) 11,600,000	65,731,223	476,627,286
0	0	0	7,906,506	7,906,506	7,906,506
0	0	0	7,906,506	7,906,506	7,906,506
1,500,000	1,160,000	51,471,223	(当年度未処分利益剰余金) 19,506,506	73,637,729	484,533,792

令和2年度 釧路市工業用水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
	(1) 有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		10,287,250	
	ロ 立 木		4,760,000	
	ハ 建 物	58,372,967		
	減価償却累計額	<u>△ 36,841,945</u>	21,531,022	
	ニ 構 築 物	764,797,815		
	減価償却累計額	<u>△ 534,624,436</u>	230,173,379	
	ホ 機 械 及 び 装 置	367,546,781		
	減価償却累計額	<u>△ 223,628,849</u>	143,917,932	
	ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	7,940,000		
	減価償却累計額	<u>△ 7,543,000</u>	397,000	
	ト 建 設 仮 勘 定		1,410,000	
	有形固定資産合計			412,476,583
	(2) 無 形 固 定 資 産			
	イ 水 利 権		1,650,000	
	ロ 電 話 加 入 権		124,600	
	無形固定資産合計			<u>1,774,600</u>
	固定資産合計			414,251,183
2	流 動 資 産			
	(1) 現 金 預 金		130,038,671	
	(2) 未 収 金			
	イ 営 業 未 収 金	5,601,743		
	ロ 営 業 外 未 収 金	3,475,827		
	未 収 金 合 計			9,077,570
	(3) そ の 他 流 動 資 産		1,568,900	
	流動資産合計			<u>140,685,141</u>
	資 産 合 計			<u><u>554,936,324</u></u>
		負 債 の 部		
3	固 定 負 債			
	(1) 企 業 債			
	イ 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に		35,973,546	
	充てらるための企業債			
	固定負債合計			35,973,546

4	流 動 負 債		
(1)	企 業 債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,663,092	
(2)	未 払 金		
	イ 営業未払金	3,400,497	
(3)	引 当 金		
	イ 賞与引当金	653,481	
	ロ 法定福利費引当金	131,333	
	引当金合計	784,814	
(4)	預 り 金	300,000	
	流動負債合計		7,148,403
5	繰 延 収 益		
	長期前受金	267,544,210	
	収益化累計額	△ 240,263,627	
	繰延収益合計		27,280,583
	負債合計		70,402,532

資 本 の 部

6	資 本 金		410,802,647
7	剰 余 金		
(1)	資 本 剰 余 金		
	イ その他資本剰余金	93,416	
(2)	利 益 剰 余 金		
	イ 減債積立金	1,500,000	
	ロ 利益積立金	1,160,000	
	ハ 建設改良積立金	51,471,223	
	ニ 当年度未処分利益剰余金	19,506,506	
	利益剰余金合計	73,637,729	
	剰余金合計		73,731,145
	資 本 合 計		484,533,792
	負債資本合計		554,936,324

事 業 報 告 書

令和2年度 釧路市工業用水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

本年度における給水事業所数は4社、契約水量は8,646m³/日であり、年間総配水量は1,462千m³で有収水量1,426千m³、有収率97.5%となりました。

損益では、事業収益決算額63,813千円に対して事業費用決算額は55,906千円となり、7,907千円の純利益を計上できました。この要因としては、営業収益において契約水量制の採用により安定した給水収益が得られたことのほか、営業費用における原水費や配水費に係る維持管理費及び総係費の一般管理費の減によるものであります。

また、資本的収支では建設改良費及び企業債償還金の資本的支出総額は89,989千円であり、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額を当年度分資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補填しております。

本年度の建設改良費につきましては、安定した取水・供給を確保するため非常用発電機1基及び取水井戸ポンプ1基の更新工事を実施したものであります。

(2) 議会議決事項

番 号	件 名	提出年月日	議決年月日	結 果
議案第92号	令和元年度釧路市工業用水道事業会計決算認定の件	2. 9. 2	2. 9. 23	認 定
議案第12号	令和3年度釧路市工業用水道事業会計予算	3. 2. 26	3. 3. 19	原案可決

(3) 職員に関する事項

定員:1名
現員:1名

所 属	企 業 職		計	備 考
	事 務	技 術		
音別上下水道課				
工業用水道担当	1		1	
合 計	1		1	
元年度配置人員	1		1	
増 △ 減	0		0	

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況

事業別	概況	金額 (円)	着工 年月日	竣工 年月日
建設改良事業	非常用発電機更新工事 (非常用発電機～1基)	70,290,000	2. 7. 28	3. 3. 12
	非常用発電機附帯工事 (非常用発電機更新工事に伴う基礎工事)	15,070,000	2. 8. 26	2. 12. 25
	取水井戸設備更新工事 (取水井戸ポンプ～1基)	2,013,000	2. 9. 18	2. 12. 10
合	計	87,373,000	—	—

(2) 保存工事の概況

区分	金額 (円)	備考
原水費	878,900	
合計	878,900	

3 業 務

(1) 業務量

ア 施設能力及び利用状況

事項	令和2年度	令和元年度	増△減	増減率(%)
給水事業所数 (社)	4	4	0	0.0
一日計画配水能力 (m ³)	20,000	20,000	0	0.0
一日現在配水能力 (A) (m ³)	15,000	15,000	0	0.0
一日契約水量 (B) (m ³)	8,646	8,666	△ 20	△ 0.2
契約率 (B/A) (%)	57.6	57.8	△ 0.2	-
導配水管延長 (m)	6,930	6,930	0	0.0
配水量 (m ³)	1,462,233	1,585,572	△ 123,339	△ 7.8
有収水量 (m ³)	1,425,885	1,545,487	△ 119,602	△ 7.7
有収率 (%)	97.5	97.5	0.0	-
一日最大配水量 (m ³)	7,197	6,866	331	4.8
一日平均配水量 (m ³)	4,006	4,332	△ 326	△ 7.5
一日平均給水量 (m ³)	3,907	4,223	△ 316	△ 7.5

イ 各種水量

項目 月別	取水量(m ³)	配水量(m ³)	一日平均配水量(m ³)	一日最大配水量(m ³)	備考
4	138,180	131,635	4,388	6,635	
5	102,427	96,711	3,120	5,037	
6	149,554	143,066	4,769	5,919	
7	168,749	162,292	5,235	7,197	
8	112,692	107,708	3,474	5,872	
9	151,478	145,216	4,841	6,059	
10	145,087	139,031	4,485	6,101	
11	120,990	112,945	3,765	4,870	
12	116,424	107,706	3,474	5,301	
1	101,500	94,147	3,037	4,438	
2	107,522	99,888	3,567	4,516	
3	129,780	121,888	3,932	5,505	
合計	1,544,383	1,462,233	-	-	
月平均	128,699	121,853	-	-	

ウ 水質検査

種類	水源水質試験	工業用水道管理棟 水質検査	合計	備考
回数	4	365	369	

(2) 事業収入に関する事項

(単位 円)

項目	令和2年度決算額 A	令和元年度決算額 B	増 △ 減 (A - B)	備考
1 営業収益	59,960,010	60,263,364	△ 303,354	
2 営業外収益	3,852,917	4,731,588	△ 878,671	
計	63,812,927	64,994,952	△ 1,182,025	

(3) 事業費に関する事項

(単位 円)

項 目	令和2年度決算額 A	令和元年度決算額 B	増 △ 減 (A - B)	備 考
1 営業費用	55,175,595	59,415,175	△ 4,239,580	
2 営業外費用	730,826	777,282	△ 46,456	
計	55,906,421	60,192,457	△ 4,286,036	

(4) その他主要な事項

特記事項なし

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

特記事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

(単位 円)

借 入 先	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
地方公共団体 金融機構	41,252,434	0	2,615,796	38,636,638
計	41,252,434	0	2,615,796	38,636,638

イ 一時借入金

当年度中の借入なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

特記事項なし

附 属 明 細 書

政令に定める附属明細書

1 キャッシュ・フロー計算書

令和2年度 釧路市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(間接法により作成)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	7,906,506	
減価償却費	24,984,604	
固定資産除却費	2,231,698	
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 4,703	
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 933	
長期前受金戻入額	△ 3,796,116	
受取利息	△ 1,867	
支払利息	730,826	
未収金の増減額(△は増加)	△ 3,462,869	
未払金の増減額(△は減少)	△ 2,434,174	
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 1,568,900	
小計	<u>24,584,072</u>	
利息の受取額	1,867	
利息の支払額	<u>△ 730,826</u>	
業務活動によるキャッシュ・フロー		23,855,113
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	<u>△ 79,430,000</u>	
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 79,430,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 2,615,796</u>	
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,615,796
4 資金減少額		58,190,683
5 資金期首残高		188,229,354
6 資金期末残高		130,038,671

2 収益費用明細書

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
工業用水道 事業収益	営業収益	給水収益		63,812,927	
			料金収入	59,960,010	
			料金収入	59,960,010	
			営業外収益	3,852,917	
			受取利息	1,867	
			預金利息	1,867	
			長期前受金戻入	3,796,116	
			国庫補助金	3,796,116	
			雑収益	54,934	
			雑収入	54,934	
			工業用水道 事業費用	営業費用	原水費
備消耗品費	40,050				
修繕費	799,000				
動力費	4,332,066				
委託料	7,320,000				
配水費	1,649,000				
備消耗品費	33,000				
委託料	1,616,000				
総係費	13,819,177	予算額			
給料	4,611,600	4,830,000			
手当	2,236,078	2,529,000			
賞与引当金額	653,481	718,000			
法定福利費	1,455,155	1,650,000			
法定福利費	131,333	148,000			
引当金繰入額	104,606				
備消耗品費	104,606				
被服費	7,000				
修繕費	20,000				
印刷製本費	14,607				
燃料費	246,810				
通信運搬費	184,734				
保険料	15,731				

款	項	目	節	金額	備考
			賃借料	45,600	
			委託料	21,910	
			負担金補助及び交付金	4,070,532	
		減価償却費		24,984,604	
			建物	892,495	
			構築物	10,841,507	
			機械及び装置	12,700,602	
			水利権	550,000	
		資産減耗費		2,231,698	
			固定資産除却費	2,231,698	
	営業外費用			730,826	
		支払利息		730,826	
			企業債利息	730,826	

3 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(単位 円)

資産の種類	年度当 現在高	当 年 増 加 額	度 年 減 少 額	年 度 現 在 高	減 価 額	償 却 累 計 額		年 度 未 償 却 高 未 済	備 考
						当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額		
土	10,287,250	0	0	10,287,250	-	-	-	10,287,250	
立	4,760,000	0	0	4,760,000	-	-	-	4,760,000	
建	58,372,967	0	0	58,372,967	892,495	0	36,841,945	21,531,022	
構	751,097,815	13,700,000	0	764,797,815	10,841,507	0	534,624,436	230,173,379	
取水及び配水設備	479,714,022	13,700,000	0	493,414,022	8,583,486	0	295,843,485	197,570,537	
配水管及び配水管附属設備	271,383,793	0	0	271,383,793	2,258,021	0	238,780,951	32,602,842	
機械及び装置	341,760,731	70,420,000	44,633,950	367,546,781	12,700,602	42,402,252	223,628,849	143,917,932	
メーター	1,780,000	0	0	1,780,000	200,250	0	785,250	994,750	
電気設備	228,670,933	68,590,000	30,910,933	266,350,000	11,035,008	29,365,386	138,768,613	127,581,387	
ポンプ設備	51,059,175	1,830,000	2,625,000	50,264,175	336,204	2,493,750	41,682,732	8,581,443	
その他設備	60,250,623	0	11,098,017	49,152,606	1,129,140	10,543,116	42,392,254	6,760,352	
工具、器具及び備品	7,940,000	0	0	7,940,000	0	0	7,543,000	397,000	
建設仮勘定	6,100,000	0	4,690,000	1,410,000	-	-	-	1,410,000	
合計	1,180,318,763	84,120,000	49,323,950	1,215,114,813	24,434,604	42,402,252	802,638,230	412,476,583	

(2) 無形固定資産明細書

(単位 円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
水利権	2,200,000	0	0	550,000	1,650,000	
電話加入権	124,600	0	0	0	124,600	

4 企業債明細書

発行年月日	発行総額 (円)	償 還 高		未償還残高 (円)	利率 (年%)	償還 最終年度	借入先
		当年度 償還高 (円)	償還 累計 高計 (円)				
平成 21. 3. 30	56,000,000	2,615,796	17,363,362	38,636,638	1.80	令和 15	機 構
合 計	56,000,000	2,615,796	17,363,362	38,636,638			

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法
定額法による。

- ・主な耐用年数

建物	18～50年
構築物	10～58年
機械及び装置	8～16年
車両運搬具	3年
工具、器具及び備品	10年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法
定額法による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II その他

1 賞与引当金、法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、期末・勤勉手当を支給するため、賞与引当金658,184円を取り崩し、これに係る法定福利費引当金132,266円を取り崩した。